

[ 2018 ]  
週刊朝日MOOK

# 眼の病気& 老眼がまるごとわかる



医療法人 聖佑会

おおしま眼科クリニック



【電車～バスのご案内】

- 「JR高槻駅より」 JR高槻駅下車、南出口より高槻市営バス乗車【4番のりば】「西冠」下車徒歩3分
- 「阪急高槻市駅より」 阪急高槻市駅下車、高槻市営バス乗車【4番のりば】「西冠」下車徒歩3分

【駅からタクシー】 料金は1,000円程度。運転手に「スーパーコノミヤ西冠店の真向かい」とお伝え下さい。

【お車の方は】 専用駐車場をご用意しております。

| 診療時間        | 月 | 火 | 水        | 木        | 金 | 土          | 日 |
|-------------|---|---|----------|----------|---|------------|---|
| 9:00～12:00  | ● | ● | 手術<br>検査 | ●        | ● | ●          | / |
| 15:30～18:00 | ● | ● | /        | 手術<br>検査 | ● | 手術<br>(隔週) | / |

受付時間：予約外は診療時間の30分前に終了

手術日：水曜午前・木曜午後・土曜午後（隔週）

休診日：水曜・木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

ご紹介で来院される患者様へ

- さまざまな検査が必要となりますので、診療受付時間の終了1時間前には当院に来院してください。
- 紹介状、保険証をご持参ください。
- 予約制ではありませんが、できましたら電話でご連絡いただいたうえ、受診してください。
- 手術後、数日間は当院に通院していただいた後、かかりつけのクリニックに戻っていただけます。但し、手術後に気になる症状がある場合は、当院にて受診してください。

医療法人 聖佑会  

**おおしま眼科クリニック**  
 OSHIMA EYE CLINIC 白内障＆網膜硝子体疾患の日帰り手術センター  
**TEL:072-676-8900**  
<http://oshimaganka.com>



患者紹介FAX番号:072-676-8901



米国臨床眼科学会でのセミナー講演



海外手術指導後の現地医師との記念撮影



「Best Doctors in Japan」の認定証など、院内には多くの賞状と感謝状が並ぶ

### 医療法人聖佑会 グループで 提供する日帰り手術 (2017年1~12月)

|                                |                      |
|--------------------------------|----------------------|
| <b>白内障手術</b><br>うち、多焦点眼内レンズ手術  | <b>2006件</b><br>279件 |
| <b>網膜硝子体手術</b><br>うち、網膜剥離の緊急手術 | <b>294件</b><br>79件   |
| <b>緑内障手術</b>                   | <b>7件</b>            |
| <b>眼瞼下垂などの眼形成手術</b>            | <b>221件</b>          |
| <b>計:2528件</b>                 |                      |



### 理事長・院長 大島 佑介

おおしま・ゆうすけ ●医学博士。1992年に大阪大学医学部を卒業。京都大学再生医学研究所(国内留学)、大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室講師などを経て、2014年に同院を開院。日本眼科学会認定眼科専門医、中国南開大学医学院客員教授、天津市眼科医院網膜硝子体部門顧問、京都府立医科大学眼科学教室客員講師、西宮西井上眼科病院顧問など。「BestDoctors in Japan」にも「2014-2015」「2016-2017」の2期にわたって選出されている。

## 網膜剥離の日帰り硝子体手術で良好な治療成績 多焦点眼内レンズの豊富な実績と経験 国内外から紹介の患者を受け入れ

### 医療法人 聖佑会

# おおしま眼科クリニック

診療時間：9:00~12:00 / 15:30~18:00 外来休診日：水・木午後・土午後・日・祝  
〒569-0055 大阪府高槻市西冠1-12-8 TEL.072-676-8900  
http://oshimaganka.com/

**地域に密着した専門性の高い眼科医療を提供**  
ここ十数年来の眼科手術の技術の進歩と手術装置の進化によって、手術侵襲は驚くほど小さくなった。手術時間が大幅に短縮されることで、当然のことながら痛みも緩和され、もはや一部の全身麻酔が必要な重症例を除き、ほとんどの

中心に、小児の近視治療と白内障・網膜硝子体疾患の日帰り手術に特化した「おおしま眼科池本クリニック」を18年5月に大阪府八尾市でオープンする予定だ。

### 網膜剥離の日帰り硝子体手術で良好な治療成績

「当院の硝子体手術は、黄斑前膜や黄斑円孔のような比較的シンプルな疾患のみならず、網膜剥離や糖尿病網膜症などの重症例も日帰り手術で十分に対応できるだけの最新の設備環境と医療チーム体制を整えており、難症例に対応できるだけの確かな技術と豊富な経験に裏打ちされた実績を有することが我々の自負です。実際、当院の硝子体手術の9割が病院を含む他施設からの紹介患者で、その4分の1が緊急性のある裂孔原性網膜剥離の症例です」。14年2月の開院

から17年12月までの約4年間で行った201例の網膜剥離初発例の日帰り手術では、初回復位率が97.5%、最終回復位率が100%。これは網膜剥離を専門に治療する大学病院などの有床施設を含めて比較しても、全国トップレベルの治療成績であり、日帰り手術の安全性を示す十分な証である。最近では、大島理事長自ら開発に携わった世界最小の創口(0.4ミリ)の27ゲージシステムによる手術が中心であり、さらに低侵襲な手術で安定した治療成績を収めている。「紹介患者が近畿一円のみならず、全国よりお越しいただいていることが日帰り硝子体手術に特化した医療を継続する大きな励みにもなっております」

### 老眼治療に有効な多焦点眼内レンズに豊富な実績

大島理事長は白内障手術分

野でも角膜混濁眼などの難症例のエキスパートサーजनとして知られており、多くの手術に関する医学専門書の執筆を担当している。自ら手術を統括する2つのクリニックとも厚生労働省認定の先進医療施設であり、多焦点眼内レンズにも豊富な実績を上げている。1年間(17年1~12月)の白内障手術2006例のうち279例(14%)が多焦点眼内レンズの症例であり、全国トップクラスを誇る症例数と治療成績を収めて、国内外の学会で積極的にデータを公開している。

「当院で行う角膜極小切開による白内障手術は、縫合せずとも創が自己閉鎖するので、術後の違和感も少なく、手術時間が短く、出血もほとんどないため、抗凝固剤を休薬できない全身疾患を有する方へも対応しやすいといえます。もう一つの大きな利点は、術後の角膜乱視が少ないことで、一般の白内障手術よりさらに高い精度を求める多焦点眼内レンズにもよくマッチします」

しかし、「多焦点眼内レンズは必ずしも希望される患者すべてに適性があるのではなく、個々のライフスタイルに合った

眼科手術には術後の全身管理の必要性がなくなっている。

「欧米では、白内障手術のみならず、日本ならいまだに入院が強く勧められる緑内障や網膜剥離の手術までも、日帰り手術がごく当たり前の時代になってきました。『手術時間が短いし、痛みもほとんどないので、患者は誰も入院したいと思わないよ』というアメリカの友人医師の言葉通り、実際に手術を受けたばかりの方が普通に自宅に帰る姿を目の当たりにして、『これからの眼科手術は日帰りが当たり前で、見える質を高めることこそ大事だ!』という彼らの考えに深く感銘を受けました」と語るのは大阪府高槻市に2つの眼科日帰り手術クリニックを率いる医療法人聖佑会グループ代表の大島佑介理事長である。

白内障手術及び網膜硝子体手術におけるエキスパートサーजनとして、長らく大学病院でさまざまな難治性の白内障や網膜剥離を治療してきた大島理事長はその熱い思いを胸に、2014年2月に難治性白内障や網膜剥離などの網膜硝子体疾患の日帰り手術に特化した施設として「おおしま

### 白内障手術、眼形成手術を中心とした治療を提供

かわさき眼科クリニックも、おおしま眼科クリニックと同様、全症例を日帰りで実施。全身疾患を抱える患者も受け入れられるよう、専属の麻酔科医も待機している。白内障に対しては一般的な手術から多焦点眼内レンズを用いた手術、難症例まで幅広く対応。眼瞼下垂や眼の周囲の皮膚たるみで視野が障害されている患者には、炭酸ガスレーザーを用いた眼形成手術を提供している。



院長 川崎 佳巳

### かわさき眼科クリニック

〒569-1142 大阪府高槻市宮田町1-29-18  
たかつき宮田町ビル3F  
TEL.072-690-7540  
http://kawasaki-ganka.com/

レンズ選択が重要です」と大島理事長は言う。手術ではインフォームド・コンセントを徹底し、希望する家族は、手術室の状況をモニターで見学が可能。透明性の高い医療システムの提供で患者や家族との深い信頼関係を築いている。

### 国内外から紹介の患者を受け入れる

設立4年という短い期間にも関わらず、同医療グループの2つのクリニックでの日帰り手術の治療件数はすでに6000件を超え、国内外に高く評価されている。関西一円にとどまらず、鹿児島や徳島、岐阜、名古屋、金沢、遠くは横浜や仙台などの西日本を中心に全国から、さらにはシンガポール、香港、台湾などの海外からも



先端の検査機器で疾患の早期発見に努める

眼科クリニックを高槻市南部に、そして16年2月に多焦点眼内レンズによる老眼治療や眼瞼下垂などの眼形成手術に特化した施設として「かわさき眼科クリニック」を高槻市西部に開設し、2つのクリニックが相互に協力・連携しながら、地域に密着した幅広い眼科医療を提供している。海外で感銘を受け、トップレベルの日帰り眼科手術専門施設を国内で実現したい一心で設立した2つの手術専門クリニックで、年間2528例(17年1~12月)に及ぶ手術を統括する傍ら、大島理事長は現在も国内外で学会講演や手術ライブによる技術指導も積極的に行い、医師同士の評価によって選ばれる「Best Doctors in Japan」に2期連続で選出されている。より多くの患者のニーズに応えるため、同グループでは新たに小児眼科を得意とする医師を迎え入れ、お互いの得意分野を

患者が紹介される。結果として、手術患者の約4割が他施設からの紹介となっているのも開業医では珍しい。また、同じ業種の眼科医やその家族の手術の依頼が多いのも信頼の現れだろう。「最近では東大阪や八尾方面より同窓の先生方からの網膜剥離の手術紹介が増え、そのニーズに応えるべく、『おおしま眼科池本クリニック』を南大阪地域の新たな日帰り手術の拠点として先生方との連携を一層深め、少しでも患者さんとの距離を縮めて参りたいと思います。患者さんにとって眼は唯一無二のものです。それだけに術者は全身全霊で手術すべてに100%の成功を目指さなければなりません」と大島理事長は力を込める。

\*多焦点眼内レンズを用いた白内障手術は先進医療として実施。手術費は片目38万円(税別、保険診療の治療と併用可能)。